

# みみだより

松江ろう学校 支援部

No.R4-1 2022. 5. 12

今年度も『みみだより』では、補聴器等の機器に関する情報や自立活動の取組等、聴覚障がいの ある子どもたちとかかわる上で役立つ、みみよりな情報を提供していきたいと思います。

## 補聴器・人工内耳の管理について

補聴器・人工内耳は繊細な精密機械です。故障を予防し、長く活躍してもらうためには日頃の手 入れが大切です。

#### ①補聴器・人工内耳の汗対策!

汗は補聴器・人工内耳の大敵です。水分が内部に入ると故障の原因になります。

対策1: 汗をふき取る

汗をかいた後は、耳の後ろの汗をふく。

補聴器・人工内耳についた汗を乾いた布でふく。

電池もふくとよい。

対策2:乾燥させる

使わないときは乾燥ケースに入れて保管する。

\*電池は取り出し、電池ドアを開けたままにする。

\*乾燥剤の使用期限をチェックする。

対策3: カバーを使う

\*布のカバーの場合、カバーがぬれたら、外すか乾いたカバーに替える。

②補聴器・人工内耳のお手入れ

●本体:乾いた布で汚れ等をふき取る。

- ●イヤモールド
- 表面の汚れはティッシュ等でふき取る。
- イヤモールドの中は、綿棒や歯間ブラシ、ティッシュをこよりにしたものを使って汚れや 水分を取りのぞく。

◇イヤモールドのチェック

根元がくるくる回らないか?

裂けていないか?

• 定期的に水洗いをする。

水洗い後は、チューブの中にたまった水をすべて吹き飛ばし、まだ残っている場合は、綿 棒やティッシュをこよりにしたものを使って取り除く。表面はタオル等でふき、しっかり と自然乾燥させる。



校内の4カ所に補聴器・ 人工内耳用の乾燥機を設 置しています。休み時間 等に使用できます。





◇チューブのチェック 硬くなっていないか? 変色や汚れはないか?

- ③補聴器・人工内耳の電池について \*人工内耳は充電池を使用する場合もある。
  - 電池は補聴器専用電池(空気亜鉛電池)を使用する。
  - 空気電池はシールをはがすと放電し、使わなくても消耗するので、使わない時はシールを貼るなどして放電を防ぐ。
  - 使用済電池は、セロハンテープなどで全体を貼り絶縁し、電気店等に設置された回収箱に捨てる。

## 補聴器について



### ベントとダンパーって何?

聴力測定の用紙にベントとダンパーの有無を 書き込む欄がありますが、このことについてよく質問を受けます。 そこで、みみだよりで取り上げることにしました。今回は、ベントについて説明します。

ベントとは、耳穴型補聴器やイヤモールドにあいている空気穴のことです。耳の内部の空気が外に抜けることで耳の内外の気圧を調整します。耳あなが塞がれたことによる圧迫感やこもり感を軽減する効果があるので、個人に合わせて必要な場合にあけられます。



